



# 平成29年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月22日

上場会社名 株式会社オプトエレクトロニクス

上場取引所 東

コード番号 6664 URL http://www.opto.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)俵 政美

問合せ先責任者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 志村 則彰 TEL 048 (446) 1181

四半期報告書提出予定日 平成29年6月22日

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第2四半期の連結業績(平成28年12月1日~平成29年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利:	益	経常利	益	親会社株主に 四半期糾	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第2四半期	3, 468	△9.1	221	△43. 1	203	△41.0	137	△37. 2
28年11月期第2四半期	3, 816	△0.8	389	63. 5	344	44. 4	218	△28.5

(注)包括利益 29年11月期第2四半期 456百万円 (△752.0%) 28年11月期第2四半期 △70百万円 (△137.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
29年11月期第2四半期	22. 26	_
28年11月期第2四半期	35. 43	_

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年11月期第2四半期	14, 920	5, 938	39. 8
28年11月期	13, 896	5, 513	39. 7

(参考) 自己資本 29年11月期第2四半期 5,938百万円 28年11月期 5,513百万円

### 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
28年11月期	_	0. 00	_	5. 00	5. 00		
29年11月期	_	0. 00					
29年11月期(予想)			_	5. 00	5. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日~平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	刊益	経常和	刂益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	7,600	6. 3	570	10. 6	540	18. 1	350	17.5	56.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

## ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

### (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年11月期 2 Q	6, 578, 000株	28年11月期	6, 578, 000株
29年11月期 2 Q	400,000株	28年11月期	400,000株
29年11月期 2 Q	6, 178, 000株	28年11月期 2 Q	6, 178, 000株

### ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。

## ※ 決算補足説明資料の入手方法

当社は、平成29年6月23日に機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、開催終了後速やかに当社ホームページ(http://www.opto.co.jp/)に掲載する予定です。

# (株)オプトエレクトロニクス (6664) 平成29年11月期 第2四半期決算短信

# ○添付資料の目次

1.	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	2
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第2四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第2四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
	(4)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(セグメント情報等)	8

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループは前年同期比で減収減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、34億68百万円(前年同期比9.1%減)となりました。

セグメントの内訳を示しますと、日本ではターミナル及びデータコレクタが好調だったため13億8百万円(前年同期比3.6%増)となりました。海外ではモジュール及びターミナルの売上が伸びず、かつ為替が前期比円高基調にあるため、米国が6億2百万円(前年同期比28.1%減、内為替の影響による減少は5.2%)となり、欧州・アジア他が15億57百万円(前年同期比9.2%減、内為替の影響による減少は7.5%)となりました。

利益面では、海外の売上が減少したものの、利益を確保することができました。他方国内の売上は前期比微増だったものの、研究開発費が増加したこともあり利益率が低下したため、当第2四半期連結累計期間は営業利益が2億21百万円 (前年同期比43.1%減)、経常利益が2億3百万円 (前年同期比41.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益が1億37百万円 (前年同期比37.2%減)となりました。

なお、海外子会社の第2四半期連結累計期間は平成28年10月1日から平成29年3月31日までとなっており、平均為替レートは、1ドル=112.06円、1ユーロ=119.66円で算出しております。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は149億20百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億23百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加8億86百万円、商品及び製品の増加4億10百万円など流動資産合計が10億84百万円増加したことによるものです。

負債は89億81百万円となり前連結会計年度末と比較して5億98百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加1億14百万円により流動負債が1億17百万円増加し、長期借入金の増加4億78百万円等により固定負債合計が4億80百万円増加したことによるものです。

なお、純資産は59億38百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億25百万円増加いたしました。主な要因は、利益 剰余金が1億6百万円、為替換算調整勘定が3億18百万円それぞれ増加したことによるものです。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動により4億90百万円増加、投資活動により3億25百万円減少、財務活動により5億12百万円増加となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は44億63百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億86百万円増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は4億90百万円の収入(前年同期は4億42百万円の収入)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益2億3百万円の他、減価償却費1億78百万円の計上等によるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は3億25百万円の支出(前年同期は1億86百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出2億85百万円等によるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は5億12百万円の収入(前年同期は13億3百万円の収入)となりました。主な要因は、長期借入れによる収入20億円、長期借入金の返済による支出14億53百万円等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期連結業績予想につきましては、対計画比においてほぼ予定通り推移していることから、平成28年12月21日の決算短信で公表した連結業績予想に現在までのところ変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

#### (1) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

# 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 586, 132	4, 473, 041
受取手形及び売掛金	1, 817, 095	1, 644, 225
商品及び製品	2, 765, 641	3, 176, 405
仕掛品	155, 021	127, 879
原材料及び貯蔵品	1, 136, 811	1, 135, 820
繰延税金資産	85, 122	85, 445
その他	881, 963	871, 550
貸倒引当金	△64, 472	△66, 772
流動資産合計	10, 363, 316	11, 447, 596
固定資産	•	
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 619, 932	1, 587, 879
機械装置及び運搬具(純額)	106, 080	136, 255
工具、器具及び備品(純額)	356, 143	377, 377
土地	554, 178	554, 178
リース資産 (純額)	9, 761	13, 452
建設仮勘定	272, 205	148, 721
有形固定資産合計	2, 918, 302	2, 817, 865
無形固定資産		
その他	347, 514	385, 141
無形固定資産合計	347, 514	385, 141
投資その他の資産		
投資有価証券	4, 125	4, 220
繰延税金資産	120, 581	122, 656
その他	143, 350	143, 350
貸倒引当金	△285	△285
投資その他の資産合計	267, 771	269, 940
固定資産合計	3, 533, 588	3, 472, 948
資産合計	13, 896, 904	14, 920, 544
21-0.0		, , =, , =

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 097, 211	1, 211, 557
1年内返済予定の長期借入金	2, 511, 574	2, 579, 536
未払法人税等	49, 903	17, 810
賞与引当金	_	43, 555
支払補償損失引当金	165, 727	183, 068
その他	439, 821	346, 049
流動負債合計	4, 264, 237	4, 381, 576
固定負債		
長期借入金	4, 081, 996	4, 560, 069
リース債務	6, 558	9, 189
繰延税金負債	30, 774	30, 790
固定負債合計	4, 119, 329	4, 600, 048
負債合計	8, 383, 566	8, 981, 625
純資産の部		
株主資本		
資本金	942, 415	942, 415
資本剰余金	219, 136	219, 136
利益剰余金	5, 533, 632	5, 640, 273
自己株式	△212, 400	$\triangle 212,400$
株主資本合計	6, 482, 783	6, 589, 424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591	685
為替換算調整勘定	△970, 036	△651, 191
その他の包括利益累計額合計	△969, 445	△650, 506
純資産合計	5, 513, 338	5, 938, 918
負債純資産合計	13, 896, 904	14, 920, 544

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

		(十四:111)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
売上高	3, 816, 809	3, 468, 124
売上原価	2, 146, 149	1, 963, 779
売上総利益	1, 670, 659	1, 504, 345
販売費及び一般管理費	1, 281, 545	1, 282, 815
営業利益	389, 114	221, 530
営業外収益		
受取利息	5, 450	3, 234
受取賃貸料	234	5, 095
その他	654	557
営業外収益合計	6, 339	8, 887
営業外費用		
支払利息	21, 499	15, 837
固定資産除却損	63	79
為替差損	29, 684	11, 415
その他	1	0
営業外費用合計	51, 249	27, 332
経常利益	344, 203	203, 084
税金等調整前四半期純利益	344, 203	203, 084
法人税、住民税及び事業税	121, 929	52, 150
法人税等調整額	3, 369	13, 403
法人税等合計	125, 299	65, 553
四半期純利益	218, 904	137, 531
親会社株主に帰属する四半期純利益	218, 904	137, 531

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
四半期純利益	218, 904	137, 531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,019	94
為替換算調整勘定	△287, 894	318, 845
その他の包括利益合計	△288, 914	318, 939
四半期包括利益	△70, 010	456, 470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70, 010	456, 470

# (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
当世江新にトフナ x x 2 マロ	工	上
営業活動によるキャッシュ・フロー	344, 203	002 004
税金等調整前四半期純利益 減価償却費		203, 084 178, 082
	$120,724$ $\triangle 395$	$\triangle 1,096$
賞与引当金の増減額(△は減少)	73,059	43, 555
受取利息及び受取配当金	△5, 548	$\triangle 3,338$
支払利息	21, 499	15, 837
為替差損益 (△は益)	4, 788	$\triangle 2,678$
固定資産除売却損益(△は益)	63	79
売上債権の増減額(△は増加)	306, 378	208, 913
たな卸資産の増減額(△は増加)	△185, 294	$\triangle 300, 265$
仕入債務の増減額(△は減少)	$\triangle$ 72, 453	172, 237
その他	3, 942	△27, 802
小計	610, 968	486, 607
利息及び配当金の受取額	5, 548	3, 338
利息の支払額	$\triangle 21, 161$	$\triangle 15,479$
法人税等の支払額	$\triangle 152,423$	△53, 967
補助金の受取額	_	70, 000
営業活動によるキャッシュ・フロー	442, 933	490, 498
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	$\triangle$ 10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△141, 073	△285, 458
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 45, 456$	△39, 880
投資活動によるキャッシュ・フロー	△186, 530	△325, 338
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2, 630, 000	2,000,000
長期借入金の返済による支出	$\triangle 1, 286, 447$	$\triangle 1, 453, 965$
リース債務の返済による支出	△9, 713	△2, 449
配当金の支払額	△30, 617	△30, 924
財務活動によるキャッシュ・フロー	1, 303, 221	512, 660
現金及び現金同等物に係る換算差額	△166, 229	209, 088
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1, 393, 395	886, 909
現金及び現金同等物の期首残高	3, 277, 796	3, 576, 132
現金及び現金同等物の四半期末残高	4, 671, 191	4, 463, 041
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年12月1日 至 平成28年5月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

		報告セク	調整額	四半期連結 損益計算書		
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1, 262, 570	837, 740	1, 716, 498	3, 816, 809	_	3, 816, 809
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	289, 878	4, 166	89, 600	383, 646	(383, 646)	_
計	1, 552, 449	841, 906	1, 806, 098	4, 200, 455	(383, 646)	3, 816, 809
セグメント利益	48, 140	178, 210	160, 693	387, 044	2,069	389, 114

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。
  - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年12月1日 至 平成29年5月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

		報告セク	調整額	四半期連結 損益計算書		
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1, 308, 194	602, 161	1, 557, 769	3, 468, 124	_	3, 468, 124
(2) セグメント間の内部売 上高又は振替高	266, 594	2, 710	63, 652	332, 958	(332, 958)	_
計	1, 574, 789	604, 872	1,621,421	3, 801, 083	(332, 958)	3, 468, 124
セグメント利益又は損失(△)	△24, 349	71, 816	166, 264	213, 731	7, 799	221, 530

- (注) 1. セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額は、セグメント間の取引消去であります。 2. セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。